

【文部科学省】令和の日本型教育
「個別最適な学び」「協働的な学び」

【新潟県学校教育の重点】
夢や希望をもって粘り強く挑戦する
人づくり

学校の教育目標
ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ
重点目標
ともに高め合う 七谷っ子

笑顔あふれるまち 加茂
【加茂市の目指す子どもの姿】
自ら考え 心豊かで たましく生きる
ふるさと加茂を愛する子ども
<目指す子どもの姿に迫る4つの柱>
○確かな学力 ○豊かな心
○健やかな体
○ふるさと加茂を愛する人材の育成

目指す学校像

【学校は、楽幸】
◇七谷っ子にとって楽しく
行き(生き)がいのある学校
◇職員にとって明るく、
働きやすい学校
◇児童・保護者・地域から信頼され、
地域の誇りとなる学校

七谷15歳の子ども像

共感力
・明るい挨拶・返事・感謝の言葉が言える子
・いろいろな人と関わる力のある子
自己形成力
・自分で考え、判断し、責任をもって行動できる子
やり抜く力
・夢や目標などやりたいことを見つけ、やり抜こうとする子
郷土愛
・故郷(ふるさと)七谷に誇りをもつ子

目指す教師像

【すべては未来を生きる
七谷っ子のために】
◇常に教師力を高めようとする教師
◇笑顔で明るく、教えてほめる教師
◇子どもとの関わりを大切にし、
子どもや保護者から信頼される教師

【学校の経営方針】
教えてほめる

全教育活動において、『教えてほめる』を基本とし、自己肯定感の高揚に努力する。

七谷小学校7つのTRY

【各教科・総合的な学習】	【道徳教育・特別活動】	【健康教育・体育】
◇自分の考えをもち 進んで伝え合う子	◇互いに認め合い、 責任をもって活動に取り組む子	◇めあてをもち、 励まし合って運動や活動に取り組む子
T1 友だちの意見と比べながら、話 す・聞く力を育てます。 (ICTの積極的な活用)	T3 学級活動や児童会活動を通して、自分の 役割をやり遂げようとする 態度を育てます。 (「七谷のやる木」の活用) 自己形成力	T5 体育の授業やチャレンジタイムで、互い に教え合い、励まし合いながら楽しく 運動に取り組む意欲と態度を育てます。
○七谷スタンダードを参考に、話し合 いで自分の考えを進んで話し たり、友達の意見をしっかりと 聞いたりすることができた と回答する児童の割合80%	○自分の役割や当番活動を最後ま で忘れずに行い、全校や学級 の力になれたと感じると回答する 児童の割合85%	○めあてに向かって一生懸命頑張 ったと回答する児童の割合80% やり抜く力
T2 自分の考えを表現する力を育てます。 (ICTの積極的な活用)	T4 授業や友だちとのかかわり合いを通して、 自己有用感を高めます。 (「3つのあ」の推進) 共感力	T6 家庭と協力し、よりよい「食生活」 や「生活習慣」をつくり出そうとす る態度を育てます。
○話し合いによって、気づいた ことや分かったことを、書いたり 打ったり、話したりできたと 回答する児童の割合80%	○自分から進んであいさつをし たり、ありがとうを言ったりして いると回答する児童の割合85%	○6時30分までに起床していると 回答する保護者の割合80%

【特別支援教育の推進】
□一人一人の教育的ニーズに応じた指導内容や指導方法を工夫します。(UDL、合理的配慮、環境整備、職員研修)
□個々の個性や能力を認め、活かし、伸ばして毎日楽しく生活ができるようにします。(個別の指導計画、交流・協働学習)

連携 3つの **あ** ① あいさつ ② ありがとう ③ あとしまつ **共感力** 連携

【保護者・地域と共に歩む特色ある教育活動の展開】 ～地域に開かれた学校づくりの推進～

T7 ふるさと七谷のよさを受け継ぎ、地域を愛する心を育てます。
○ふるさと七谷のよさが言える子が90% (低学年2つ 中学年3つ 高学年4つ) **郷土愛**

七谷の伝統と豊かな自然を生かした教育活動の推進 ・つつじが丘を活用した学習活動(1～3年) ・私達の加茂川、サケの飼育と放流(4年) ・七谷米づくり、施設訪問(5年) ・七谷の太鼓と篠笛、七谷の魅力発信(6年) ・チャレンジウォーク、雪遊び・スキー(全校)	保護者や地域との連携 ・愛育会活動の推進(環境整備、資源回収) ・児童の様子を連絡し合い、健やかな成長の取組 ・健康3原則に基づく生活習慣の定着	保育園・中学校との連携 ・中学校区訪問 ・運動会・体育祭への相互参加 ・民生児童委員懇談会 ・七谷の子どもを語る会 ・小中合同文化祭 ・学校保健委員会 ・保小情報交換会 ・健康3原則に基づく生活習慣定着に向けた9年間の継続指導
教育活動の発信 ○HP ○学校・学年だより ○授業・行事の公開	教育活動の評価 ○学校評価 ○児童アンケート ○保護者アンケート	